

## 平成28年度 事業計画

### 【基本方針】

国は、訪日外国人旅行者2,000万人の実現が視野に入り、さらに2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、今年度は、(1)「次の時代」に向けたインバウンド受け入れ環境の整備・観光産業の活性化(2)地方創世のための観光地域づくり(3)戦略的訪日プロモーション・MICE誘致の促進の3点を重点施策とする取組方針を掲げている。

本市においては、空港・港湾を活用したインバウンド誘致強化に努めるとともに観光やMICE等によるにぎわいの創出のため、小倉城周辺の整備による魅力の向上を図り、国内外からの観光客増に向けた取組みを実施したり、昨年世界遺産に登録された官営八幡製鐵所関連施設の受入環境の充実や世界遺産価値周知のためのPR等を実施することとしている。また、今年度も「G7エネルギー大臣会合」や「TGC北九州」福岡市での「ライオンズクラブ国際大会」など全国的に注目を浴びる大規模大会・イベントの開催が予定されており、本市の魅力を発信する絶好の機会となる。

そうした中、当協会は、「国際観光推進協議会」事業によるインバウンド誘致、「キャンペーン実行委員会」事業による国内観光客誘致及び滞在化の促進に努める。

さらに、昨年「北九州市情報発信強化委員会」事業で立ち上げたホームページ「ぐるリッチ北九州」の機能の充実を図り、情報発信を強化する。

また、産業観光センターや観光案内所の機能向上、観光案内ボランティアによる街歩きの拡充など受入体制の強化やおもてなしの向上に努める

一方、観光施設の運営事業では、直営売店「よりみち」や通販サイトの運営を通じた特産品・土産品等地場産品の振興、小倉駅のJAM広場・ビジョンの利用促進によるにぎわいの創出に努める。

また、平成29年度には(公財)西日本産業貿易コンベンション協会との合併を予定していることから、合併に向け必要な準備を進める。

事業計画(案)については、次のとおりである。

### 〔公益目的事業〕

I 観光客の誘致及び滞在化促進【定款事業(1)】	(事業費計) 18,916千円
--------------------------	-----------------

1 観光客誘致事業・滞在化促進事業	1,112千円
-------------------	---------

#### (1) 他都市及び旅行社等を訪れてのPR活動

市及び観光関連企業で「北九州市観光キャンペーン実行委員会」、「北九州市観光宣伝使節団」、「北九州市国際観光推進協議会」を組織し、他都市等を訪れて本市の観光資源や新しい観光情報等のPRを行う。

- ①北九州市観光キャンペーン
- ②東九州自動車道開通を見据えた観光キャンペーン
- ③東アジアを市場としたセールス活動

(2) まつり・都市間交流事業

九州各都市で開催される主要な祭り等において、本市祭事の披露や観光PRを行う。また、本市で開催されるイベント等へ各都市の宣伝隊を招聘するなど相互の交流を図る。

2 修学旅行誘致事業

1, 516千円

市及び修学旅行関連企業と連携し、主に関西以西の主要都市の旅行会社や学校に対して、セールス活動や現地説明会を実施するなど、総合的な誘致活動を行う。

[平成28年度]

年5回程度の修学旅行誘致セールス活動や、修学旅行素材の視察ツアー等を実施する予定。

3 助成事業

16, 288千円

(1) 旅行商品企画及び北九州空港を利用する旅行商品企画への助成

旅行関連企業が実施する、本市の観光地や北九州空港を利用した観光客誘致へつながる事業に対して、助成を行う。具体的には、本市関連観光旅行商品の送客人数に応じた助成や、世界文化遺産などの市内観光地を周遊する観光バスに対して助成金の付与等を行う。

(2) 伝統的な祭事への助成

本市を象徴し、かつ集客力のある伝統的な祭事に対し、補助を行い、観光客の誘客を図る。

・全11件の祭事に助成予定。

Ⅱ 観光都市北九州の広報宣伝と観光情報の収集・調査【定款事業(2)(3)】

(事業費計) 4, 034千円

1 企画広報宣伝・情報収集調査事業

(1) 機関誌の発行

本市の四季折々の観光情報やイベントを掲載した「北九州観光だより」及び、本市の主な祭事や行事を年間で集約した「北九州行事かわら版」を作成し、観光関連施設・市内行政施設等に配布する。

・「北九州観光だより(年4回発行)」各10,000部発行予定

・「北九州行事かわら版(年1回発行)」4,500部発行予定

(2) ホームページの運営等

北九州観光情報サイト「ぐるリッチ！北九州」や物産を紹介する「観光市場」、会員情報を網羅した観光協会サイト及びフェイスブックなどを活用して、より一層の情報発信強化につとめる。

(3) 観光関連書籍の発行

本市の観光資源を写真やイラストなどで紹介した、カレンダー・絵葉書・名刺台紙を低廉な価額で販売し、観光客や市外に向けた本市の観光PR物として提供する。

- ・「北九州観光カレンダー」8,000部発行予定

(4) 着地型観光メニューの広報PR

着地型観光メニューの素材について情報収集し広報PR等を行う。

(5) 環境学習における情報収集・調査

環境学習関連情報の収集・調査、及び広報PR等を行う。

Ⅲ 観光に関する人材の育成及び啓発【定款事業(4)】

(事業費計) 4,282千円

1 百万にこにこホスピタリティ運動

2,000千円

近年の外国人観光客の増加や(公財)西日本産業貿易コンベンション協会との合併を視野に入れた取り組みなどに対応するため、海外から観光やMICEで訪れるビジターの受け入れ態勢の充実を図る啓発事業を行う。

また、北九州市立大学や九州国際大学との連携事業を行い、将来の観光都市・北九州市づくりを担う人材の育成を図る。

(1) 啓発事業等

- ・百万にこにこホスピタリティ運動の実施(外国人へのホスピタリティがテーマ)
- ・グローバルMICE推進に向けた協議会事業への参画

(2) 研修事業

- ・外国人の受け入れ体制の充実へ向けた研修会等の実施
- ・大学生を対象にしたセミナー等の実施

## 2 観光案内ボランティアの養成及び派遣

2,084千円

### (1) 観光案内ボランティア制度運営

本市を訪れる観光客に、専門的な知識と経験をもって観光地の適切な紹介と解説を行なう観光案内ボランティアを派遣し、利便性向上と受入体制の充実を図る。(平成28年3月1日現在 登録ボランティア数 106名)

門司港レトロ地区をはじめ、工場夜景観光や産業観光、世界文化遺産等の観光資源については、観光案内ボランティアを派遣し、観光客に対するPRを強化して行なう。

## 3 観光功労者等表彰

198千円

観光振興及び観光意識の高揚を図るために、観光事業の発展に著しい功績があると認められる個人又は団体を表彰する。

- ・永年勤続者表彰
- ・観光功労者表彰
- ・優良会員表彰
- ・観光ボランティア功労者表彰

## IV 観光に関する施設の管理・運営【定款事業(5)】

(事業費計) 42,546千円

### 1 観光案内所運營業務

北九州市、JR九州、西鉄バス北九州、北九州エアターミナルと当協会が組織した「北九州市観光案内所運営協議会」を中心に、官民一体となった観光案内所のサービス強化を図る。

また、産業観光推進強化のため、北九州市、北九州商工会議所と協同で立ち上げた「北九州産業観光センター」では、工場受け入れ先企業との連携強化や、夜型観光の推進等に係る取り組みを実施する。

- (1) 北九州市観光情報コーナー
- (2) 小倉駅総合観光案内所
- (3) 門司港駅観光案内所
- (4) 北九州空港総合観光案内所

V 特産品の紹介・宣伝【定款事業(6)】
----------------------

(事業費計) 8,483千円
----------------

1 特産品振興業務

(1) 特産品紹介パンフレットの作成配布

本市の特産品を紹介するパンフレットを作成、市内各所に設置し、観光客や一般市民に対しPRする。

(2) ホームページでの紹介、販売

本市の特産品をホームページ上で紹介し、通販サイト等で購入できるシステムを管理運営する。

(3) 物産展開催

観光の魅力を増大させる為の賑わいづくりの一環として、門司港レトロお国自慢「ふれあい市場」を実施する。

・門司港レトロお国自慢「ふれあい市場」…11月実施予定(国東市が参加予定)

(4) 大規模イベント会場での臨時売店設置

市内外を問わず、本市の特産品土産品を実際に手にとって購入できる機会を提供するため、大規模イベントやコンベンション等に出向いて、臨時売店等を設置する。

## 〔収益事業〕

### Ⅵ 観光に関する施設の管理運営【定款事業(5)】

(事業費計) 109,393千円

#### 1 土産品・特産品売店の運営

75,801千円

門司港レトロ地区で土産品を販売する売店「よりみち」では、消費税免税制度を導入し外国人旅行者へのサービス強化を図るとともに、駐車場等を運営することで、賑わいづくりの一躍を担い、観光客等への利便性を供与する。

また、TOTOミュージアムショップを運営し、産業観光と連携した土産品の紹介・販売を行い、市の産業観光の発展に供与する。

- (1) 土産品、特産品売店の管理運営
- (2) 駐車場の管理運営
- (3) 自動販売機の設置

#### 2 小倉駅イベント広場等の管理運営

33,592千円

JR小倉駅3階在来線改札口前のJAM広場を、イベントや観光展などへ貸し出し、市の玄関口にふさわしい賑わいの創出につなげる。また、同場所において大型映像装置である「JAMビジョン」で、市政番組や観光情報、広告CM等の放映を行う。